

# 日刊 木材 新聞

発行所 日刊木材新聞社  
〒135-0023 東京都江東区  
平野3-2-6木場パークビル3階  
編集営業 ☎03-3820-3500  
FAX03-3820-3519  
総務販売 ☎03-3820-3511  
FAX03-3820-3518  
<https://jfpj.jp/>  
eメール info@mokuzai.com  
購読料 1ヵ月 6,200円  
©日刊木材新聞社 2020  
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布  
は、著作権の侵害にあたり違法です。

みんなが  
新型コロナウイルス  
感染予防  
に努めましょう  
木材建材ワイワリー  
Japan Lumber Reports  
電子版

## 広角カメラ搭載の新タイプ追加

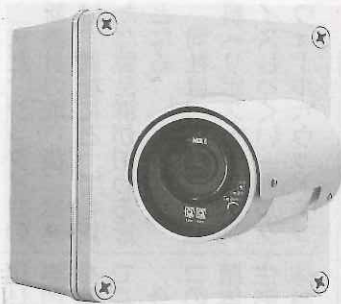
使用性さらに高まる

吉田東光

吉田東光(さいたま市、吉田願社長)は、レンタル式現場監視カ

メラ「現場見守る君」の新ラインアップとして、カメラの視野を広角化した「現場見守る君ハンディワイド」を

追加する。同カメラは、従来タイプの約2倍となる120度の広角視野を備える。建築現場に設置した場合、取付位置によっては現場内と現場前の路上確認などに併用できる。カメラ形状もスリムで意匠性が高く、市街地などでの設置にも違和感がない。



現場見守る君ハンディワイド(葉・埼玉・神奈川)では同社による有料のカメラ設置サービスも行っている。短期から長期までレンタル期間も柔軟に対応する。

カメラの設置台数は非住宅物件現場であれば3〜4台、一般住宅でも2台程度の設置が一般的。ハンディワイドタイプにより同じ設置台数で視認範囲が広がり、防犯・現場確認がしやすくなった。専用アプリを介してスマートフォンやタブレット端末に現場のライブ映像を配信する「現場見守る君」は、需要の高まりとともにユーザーニーズに答え、ラインアップを拡充させてきた。

同社では、「レンタル式カメラは不調時に交換可能であることが強み。カメラは最大200万画素で解像度も優れる。非住宅木造物件の防犯・現場確認に活用してほしい」と話す。カメラはネット工事不要で簡単に取り付けられ、電源に接続後すぐに使用できる。1都

3県(東京・千

葉・埼玉・神奈

川)では同社に

よる有料のカメラ

設置サービス

も行っている。

短期から長期ま

でレンタル期間

も柔軟に対応す

る。